

## 英作文③④⑤⑦

岡村 光浩

リテラシー〈語学〉 講義 1～4年次 前期・後期 2単位 ※予備登録実施

### 授業目的・方針、到達目標

大学生に身近な話題から、少子高齢化と年金、教育改革などの硬派な話題までを扱うテキストを用いて、基本的な文法事項を再確認しつつ、日常的な表現による英作文を練習する。

ライティング中心だがリスニング・会話練習もある。英語の鍛錬と併せて、テキストで採り上げられているキャンパスライフや社会事情、異文化理解などについても一緒に考えていきたい。

出席は毎回取る。できる限り毎回全員に何か答えさせる（英作文の授業であるから、黒板に書かせることも多い）ので、そのつもりで準備のこと。

### 授業内容

- 1：オリエンテーション（授業のねらい、テキストについて、学習の進め方、その他）
- 2：Lesson 1 Course Registration
- 3：Lesson 2 Part-time Jobs
- 4：Lesson 3 Comparative Culture
- 5：Lesson 5 Aging Society with Declining Birthrate
- 6：Lesson 7 Endangered Languages
- 7：Lesson 9 Global Warming and Environmental Crisis
- 8：Lesson10 E-mail
- 9：Lesson11 Globalism and War
- 10：Lesson13 Educational Reform Strays
- 11：Lesson14 Movie or Music?
- 12：Lesson15 To Smoke or Not to Smoke; That's the Question
- 13：Lesson17 Examinations and Papers
- 14：Lesson19 Recommendation
- 15：Lesson20 Job Interview／まとめ

### 評価方法

平常点（出席状況・（予習・宿題等を含む）受講姿勢）・小テスト／提出課題・定期試験による。

### 使用テキスト

『コミュニケーションのための英語自己表現』青木庸效、江利川春雄 金星堂、2005年

### 各準備物

辞書（書籍版推奨）：学研『アンカーコズミカ英和』、大修館『ジーニアス英和』、三省堂『ウィズダム英和・和英』

### その他

1. 欠席は原則4回まで（予備登録期間含む）。なお遅刻30分以上は欠席扱いとする。
2. 提出課題にはワープロ（PC）使用。書式については講義中に指示する。
3. 課題作成等での不正行為（剽窃・機械翻訳等）が発覚した者には定期試験受験を認めない。
4. 履修者は連絡用ブログ <http://hiro.intlcafe.info/office/> を随時確認すること。